

## 八重山会館（仮称）設置に対する支援、協力を求める意見書

沖縄本島から 400 キロ以上も離れた石垣市及び八重山圏域において、離島格差是正は大きな課題であります。しかしながら、沖縄本島へ移動する交通手段は航空路線のみであり、また、LCC もなかなか定着せず、航空運賃が家計を圧迫しております。

とくに、石垣市内の病院では治療ができず、沖縄本島へ通院せざるを得ない難病患者やその家族、また文化活動やスポーツ大会等に参加する児童生徒など、多くの石垣市民及び、八重山郡民が渡航費や宿泊費の負担で多額の出費を強いられています。

さらに近年では、観光客増加の影響や各種イベント、スポーツキャンプ時期などには、宿泊費が高騰したうえ満室で予約が取れない状況も発生しております。

そこで、市民及び郡民が安心して渡航滞在でき、宿泊費の負担軽減を図るべく、那覇市内または、那覇空港周辺に宿泊施設を完備した「八重山会館」の設置が計画され、多くの市民及び郡民が八重山会館の設置を熱望しております。

よって、本市議会は市民及び郡民の宿泊費の負担軽減を図るべく、那覇市内及び那覇空港周辺に八重山会館設置するため、県有地の優先的な提供や、沖縄振興一括交付金の活用など、沖縄県の支援と協力を強く要請いたします。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出いたします。

令和元年 9 月 17 日

石 垣 市 議 会

宛て先 沖縄県知事、沖縄県議会議長、地元選出県議会議員